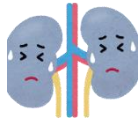
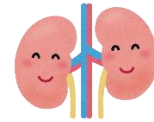


3階みなみ・透析室



腎臓内科 泌尿器科 眼科



3階みなみ:腎臓内科 泌尿器科 眼科の混合病棟

腎臓内科:検査、教育入院(食事や生活指導)、血液透析・腹膜透析導入期の看護を中心に
行っています。

泌尿器科:術前・術後の看護、化学療法、ストーマケア、緩和ケアを中心に
行っています。

眼科:術前・術後の看護を行っています。

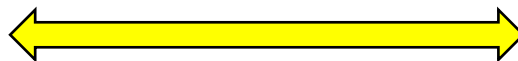
笑顔を絶やさず、患者・家族に寄り添った専門的な看護の提供を目指しています。

意思決定支援に関わるACPカンファレンスや退院支援カンファレンスを実施し、退院後の
生活を見据えた個別的な医療の提供を実践しています。

また腎臓内科は、安全な生活を送れるように透析室との連携を図っています。

透析室:腎代替療法(血液透析・腹膜透析)の実践

当院は、道北および道東地区の基幹病院として腎疾患を総合的にカバーしており、「血液」
「腹膜」の2つの透析を実践しています。血液透析を行うベッド数は30床で、午前・午後の
2部構成で入院患者と外来通院の方に対して血液透析を行っています。腹膜透析は約80名
が当院で治療を受けており、異常の早期発見や在宅治療における様々なトラブルに対応して
います。透析療法は基本的に永続的な治療法です。透析療法を受けている方々の様々な場面
における思いを受け止める必要があるため、信頼関係を構築するための「ホスピタリティ」を
重視し、安全・安楽な透析療法の実践を目指しています。



病院での入院期間中に限らず、在宅での生活を見据えた対応をしています